



「東日本大震災復興支援」
第83回 全日本自転車競技選手権大会 トラック・レース
 JCF 強化指定選手選考大会
2014 日本パラサイクリング選手権・トラック大会
 実施要項



ver.2.22

- 1 主催 公益財団法人 日本自転車競技連盟 一般社団法人 日本パラサイクリング連盟
- 2 共催 公益財団法人 日本障害者スポーツ協会
- 3 主管 福島県自転車競技連盟
- 4 協賛 公益社団法人全国競輪施行者協議会 一般社団法人日本競輪選手会
- 5 後援 公益財団法人 JKA
- 6 期日 2014年4月19日(土)～20日(日)
- 7 会場 泉崎国際サイクルスタジアム(周長 333m・屋外) 福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字下陣馬 1
- 8 日程

4月 18日(金)	16:30 ~ 17:30	ライセンス・コントロール、ゼッケン配布
19日(土)	9:00 ~	開会式
	9:30 ~	競技開始
	16:30 ~ 17:30	ライセンス・コントロール、ゼッケン配布
20日(日)	9:00 ~	競技
	16:00 ~	閉会式
- 9 競技規則 2014年度版(公財)日本自転車競技連盟競技規則および大会特別規則による。
- 10 参加資格
 - (1) 競技者: 2014年度(公財)日本自転車競技連盟およびUCI加盟国で競技者登録を完了した日本国籍を有する1996年以前生れの男女。ただし、パラサイクリング種目には1997年生まれの男女も参加できる。
 パラサイクリング種目に参加する者は、障害者手帳などを所持する日本パラサイクリング連盟が認めた者、タンDEM・パイロットは各競技者に対して1名のみとし、各パイロットは1名の競技者とのみと参加できる。
 - (2) 監督: 団体種目に出場する団体毎1名。
 2014年度有効な公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく「公認自転車競技上級コーチ」、「公認自転車競技コーチ」、「公認自転車競技上級指導員」、「公認自転車競技指導員」、「UCI公認コーチ資格」または公益財団法人日本自転車競技連盟「公認審判員」「競技者」「チーム・アテンダント」のいずれかの資格を有すること。
 日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく資格を有していることが望ましい。
- 11 参加制限
 - (1) 1名につき個人種目2種目に加え、団体種目は1種目まで申込みができる。ただしタイム・トライアル系種目については、2種目を超過してのオープン参加の申込みができる。オープン参加の場合は参加申込書の種目欄に《オープン》と明記すること。ただし参加者多数の場合、時程上の制限により参加できない場合がある。オープン参加は表彰の対象としない。
 - (2) 申込推薦基準
 - ① パラサイクリング以外:

申込み締切日から1年前までの下記大会	出場者
トラック世界選手権大会およびUCIトラック・ワールドカップ	出場者
ジュニア・トラック世界選手権大会	出場者
アジア選手権大会トラック競技およびアジア・ジュニア選手権大会トラック競技	出場者
全日本選手権大会トラック・レース	各種目8位(チーム)まで
全日本プロ選手権大会トラック・レース	各種目8位(チーム)まで
JOCジュニアオリンピックカップ	各種目8位(チーム)まで
国民体育大会(成年・少年)トラック・レース	各種目8位(チーム)まで
全国都道府県対抗大会(成年・少年・女子)トラック・レース	各種目8位(チーム)まで
全日本実業団選手権トラック・レース	各種目8位(チーム)まで
全日本大学対抗選手権トラック・レース	各種目8位(チーム)まで
全国高校対抗選手権大会トラック・レース	各種目8位(チーム)まで
 - ② パラサイクリング:
 日本パラサイクリング連盟が認めた者
- 12 申込推薦
 - (1) 都道府県連盟およびJPCAからの推薦
 - ① 申込推薦基準に基づきすべての種目に競技者を推薦することができる。
 - (2) 学連、高体連、実業団、JPCA、日本パラサイクリング連盟からの推薦
 - ① 個人種目について都道府県連盟からの推薦を受けていない者について、2014年大会については、申込推薦基準にかかわらず特に成績優秀と認める若干名を推薦することができる。
 - (3) 本連盟強化委員会からの推薦
 - ① 本連盟強化方針に基づき個人各種目若干名と団体種目に競技者を推薦することができる。
 推薦された中から本連盟が選考し出場者を決定する。
- 13 参加申込
 - (1) 申込方法 加盟団体毎に所定の申込書に必要事項を記入し、電子メールならびに郵送にて送信のこと。
 高体連・学連・実業団登録チームからの申込みも受け付けるが、この場合、都道府県自転車競技連盟からの申込みと重複しないように注意すること。
 - (2) 申込先 〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-3-1 自転車総合ビル 5階
 公益財団法人 日本自転車競技連盟 業務部大会エントリー係 送付先メールアドレス:gyomu@jcf.or.jp
 - (3) 申込期限 2014年3月24日(月)までにJCF事務局必着。
 - (4) 申込確認 エントリーリストは後日JCFウェブサイトにて公表するので、各自でエントリー完了を確認すること。
- 14 参加料 参加料は、参加が確定後に競技者(パイロットを含む)1名につき、5,000円(オープン参加申込み者は参加料5,000円に加えて5,000円、合計10,000円)を各団体がとりまとめ(公財)日本自転車競技連盟に速やかに送金すること。

15 実施種目・標準人数

(1)男子エリート:	①	1km タイム・トライアル	(MEKT)	16名
	②	スプリント	(MESP)	20名
	③	4km 個人パーシュート	(MEIP)	10名
	④	40km ポイント・レース	(MEPR)	24名
	⑤	スクラッチ	(MESH)	24名
	⑥	ケイリン	(MEKE)	24名
	⑦	マディソン	(MEMA)	12組 (24名)
	⑧	4km チーム・パーシュート	(METP)	8チーム
	⑨	チーム・スプリント	(METS)	8チーム

団体種目については、申込推薦基準の大会に出場した競技者からその所属団体が編成する。
METP は 6 名、METS は 4 名まで申込むことができる。

(2)女子エリート:	①	500m タイム・トライアル	(FEKT)	12名
	②	スプリント	(FESP)	10名
	③	3km 個人パーシュート	(FEIP)	10名
	④	20km ポイント・レース	(FEPR)	20名
	⑤	スクラッチ	(FESH)	16名
	⑥	ケイリン	(FEKE)	12名
	⑦	4km チーム・パーシュート	(FETP)	8チーム
	⑧	チーム・スプリント	(FETS)	8チーム

団体種目については、申込推薦基準の大会に出場した競技者からその所属団体が編成する。
FETP は 6 名、FETS は 3 名まで申込むことができる。

(3)パラサイクリング男子:	①	1km タイム・トライアル	(MB; MC5; MC4; MC3; MC2; MC1)
	②	4km 個人パーシュート	(MB; MC5; MC4)
	③	3km 個人パーシュート	(MC3; MC2; MC1)
	④	フライング・ラップ	(MB)

(4)パラサイクリング女子:	①	500m タイム・トライアル	(FB; FC5; FC4; FC3; FC2; FC1)
	②	3km 個人パーシュート	(FB; FC5; FC4; FC3; FC2; FC1)
	③	フライング・ラップ	(FB)

※ 各種目において参加競技者が一定数を満たさなかった場合は、中止することがある。

※ パラサイクリング種目において参加競技者が一定数を満たさなかった場合は、区分、スポーツ・クラス、性別グループを混合することがある。この場合、UCI 規則 16.1.005 を適用する。

16 UCI ポイント他

(1) 国内選手権大会としての当大会には、UCI個人ランキングのために、下記のポイントが与えられる。

男子・女子の個人種目参加競技者に対し、UCI規則3.3.010に従い、上位6競技者に、30, 27, 24, 22, 20, 18ポイント、7位から24位の競技者に 3ポイント。25位以下の競技者に1ポイント。

マディソン、男子・女子チーム・パーシュート、男子・女子チーム・スプリントの参加競技者に対し、UCI規則3.3.010に従い、6位までの競技者1人に、15, 13.5, 12, 11, 10, 9ポイント、7位から24位の競技者に 1.5ポイント。25位以下の競技者に0.5ポイント。

(2) 各種目の成績を、当シーズンの強化指定選手選考の参考とする。

17 表彰

男女エリート: 第1位にチャンピオン・ジャージ、メダル、賞状、第2、3位にメダル、賞状を授与する。
参加者が4名未満の場合、表彰対象数は参加者数マイナス1とする。

18 ドーピング検査について

- (1) 本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
- (2) また、未成年者である本大会参加者のエントリーにおいては、上記のドーピング検査の実施について親権者から同意を得たものとみなす。
- (3) 本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかつた場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (4) 日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

19 その他

- (1) 2014年度有効の登録証をライセンス・コントロール時に提出すること。
- (2) ライセンス・コントロールは、すべて競技前日の夕刻に実施する。競技当日は、ライセンス・コントロールを実施しないので競技日程に注意すること。
- (3) ライセンス・コントロール時に、競技用ジャージを提示して確認を受けること。
- (4) パラサイクリングに参加する者は、すでに国際クラス分け認定済みの者を除き、クラス分けを受けること。
- (5) 年間を通して傷害保険に加入すること。(スポーツ安全保険等)
- (6) 健康保険証を持参すること。
- (7) 大会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任とする。
- (8) 参加申込書に記載された個人情報、資格の確認および大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
- (9) 本大会における肖像権は JCF に帰属される。
- (10) タイム・テーブル、注意事項等はコミュニケとして必要に応じ随時 JCF ウェブサイトにて発表する。郵送での連絡は行なわないので、各自十分注意すること。
- (11) 参加競技者は自己の責任において、自身がドーピング検査対象として指名されているか否かを確認すること。